

## 第13回宇宙開発委員会（定例会議）

### 議 事 次 第

1. 日 時 平成9年4月16日（水）  
14：00～16：00
2. 場 所 委員会会議室
3. 議 題
  - (1) 前回議事要旨の確認
  - (2) 第2回国連E S C A Pダイアログ会合の結果について
  - (3) シャトル/ミールミッションにおける宇宙放射線環境計測計画及び蛋白質結晶実験の実施について
  - (4) L E - 7 A エンジン燃焼試験について
4. 資 料
  - 委13-1 第12回宇宙開発委員会（定例会議）議事要旨（案）
  - 委13-2 第2回国連E S C A Pダイアログ会合の結果について
  - 委13-3-1 シャトル/ミールミッション6号機における宇宙放射線環境計測計画及びスペースハブ利用蛋白質結晶実験の実施について
  - 委13-3-2 シャトル/ミールミッション8号機及び9号機における宇宙放射線環境計測計画の実施について
  - 委13-4 L E - 7 A エンジン燃焼試験結果（種子島第4回）について

# 委 1 3 - 1

## 第 1 2 回宇宙開発委員会（定例会議）

### 議事要旨（案）

1. 日時                   平成 9 年 4 月 9 日（水）  
                          1 4 : 0 0 ~ 1 5 : 3 0
2. 場所                   委員会会議室
3. 議題                   (1) 宇宙開発委員会委員長代理の指名等  
                          (2) 前回議事要旨の確認について  
                          (3) 宇宙ステーションの日本の実験棟（JEM）曝露部の初期利用テーマ・実験装置候補の選定結果について  
                          (4) TR-1A ロケット 7 号機を用いた実験計画の選定結果について  
                          (5) 第 1 次微小重力科学実験室（MSL-1）計画の実施状況について  
                          (6) LE-7A エンジン燃焼試験について
4. 資料                   （議題(1)については、資料なし）  
                          委 1 2 - 2   第 1 1 回宇宙開発委員会（定例会議）議事要旨（案）  
                          委 1 2 - 3   JEM 曝露部初期利用テーマ・実験装置候補の選定結果について  
                          委 1 2 - 4   TR-1A ロケット 7 号機を用いた実験計画の選定結果について  
                          委 1 2 - 5   第 1 次微小重力科学実験室（MSL-1）計画の実施状況について（速報）  
                          委 1 2 - 6   LE-7A エンジン燃焼試験について

## 5. 出席者

宇宙開発委員会委員長	近岡理一郎
宇宙開発委員会委員長代理	山口開生
宇宙開発委員会委員	末松安晴
〃	長柄喜一郎
〃	秋葉鏢二郎

### 関係省庁

文部大臣官房審議官	中西釦治（代理）
通商産業省機械情報産業局次長	河野博文（〃）
運輸大臣官房技術総括審議官	栢原英郎（〃）
郵政大臣官房技術総括審議官	甕昭男（〃）

### 事務局

科学技術庁研究開発局長	落合俊雄
科学技術庁長官官房審議官	大熊健司
科学技術庁研究開発局宇宙政策課長	千葉貢他

## 6. 議事

### (1) 宇宙開発委員会委員長代理の指名等

近岡委員長より、秋葉新委員が紹介され、同委員より就任の挨拶が行われた後、宇宙開発委員会設置法第6条第3項に基づき、委員長より、山口委員が委員長代理に指名され、また、山口委員が不在の際には、長柄委員が委員長代理を努めるよう指名された。

また、我が国の宇宙開発の推進等に関する意見交換の中で、委員長より、宇宙開発の推進に当たり、国民の理解と協力を得るよう努めることが重要であるとの発言があった。

### (2) 前回議事要旨の確認について

第11回宇宙開発委員会（定例会議）議事要旨（案）（資料委12-2）が確認された。

(3) 宇宙ステーションの日本の実験棟（JEM）曝露部の初期利用テーマ・実験装置候補の選定結果について

宇宙開発事業団宇宙環境利用研究センター 吉村センター長、清水主任開発部員並びに理化学研究所 松岡主任開発部員より、資料委12-3に基づき、宇宙開発事業団に設置された宇宙環境利用研究委員会において行われたJEM曝露部初期利用テーマ・実験装置候補の選定結果について、公募により集められた提案テーマの評価及び選定方法、採択された利用テーマ・実験装置候補の概要、今後の予定等の説明があった。

これに関し、委員より、採択テーマ実験装置のJEM搭載までのプロセスとその費用、資金を有効に活用するためのフェジビリティスタディの必要性、より長期的な利用テーマ・実験装置候補の公募の際の留意事項等について質問があった。

(4) TR-1Aロケット7号機を用いた実験計画の選定結果について

宇宙開発事業団宇宙環境利用研究センター 吉村センター長、清水主任開発部員、中村副主任開発部員より、資料委12-4に基づき、宇宙開発事業団の宇宙環境利用研究委員会において行われた平成10年度打上げ予定のTR-1Aロケット7号機を用いた微小重力実験計画の選定結果について、募集から選定に至る経緯、選定された実験計画の概要、今後の予定等の説明があった。

これに関し、委員より、公募を行ったことによる利点等について質問があった。

(5) 第1次微小重力科学実験室（MSL-1）計画の実施状況について

宇宙開発事業団宇宙実験グループ 高松総括開発部員より、資料委12-5に基づき、スペースシャトル「コロンビア」の燃料電池の劣化から飛行計画の短縮の決定に至る経緯、本シャトルで行われた宇宙開発事業団の大型均熱炉による実験の実施状況について説明があった。

これに関し、委員より、スペースシャトル搭載燃料電池の原理と構成、過去の同種の事象の発生履歴、劣化が安全面に及ぼす影響及び再打上げの可能

性、今後の土井、向井両宇宙飛行士が行う予定のミッションへの影響等について質問があった。

(6) LE-7Aエンジン燃焼試験について

宇宙開発事業団宇宙輸送システム技術部 伊藤部長より、資料委12-6に基づき、種子島宇宙センターにおいて実施中のLE-7Aエンジン燃焼試験について、4月7日に行われた試験後点検で液体水素ターボポンプの配管にクラックが発見されたこと、原因究明作業を進めていること等の説明があった。

これに関し、委員より、試験後点検の方法、クラック破断面の様相、LE-7とLE-7Aの設計の違いによる振動特性の変化、クラックが生じた配管にかかる圧力、今後の試験の予定等について質問があった。

以上